広島民報

2020年 3月1日 第2558号
月3回刊
日曜日発行

発行所　広島民報社
〒730-0013 広島市中区八丁堀8-11／電話(082)228-4046
(昭和41年2月19日第三種郵便物認可)
1ヵ月240円(送料126円)／1部 80円
郵便振替 01330-2-34778
© 広島民報社　2020年

広島市予算を読む
2020年度一般会計当初予算案
日本共産党市議団・近松里子議員

広島市の2020年度一般会計当初予算案は総額6563億円です。予算規模が前年度に比べて2・0％減少したのは、市の借金である公債費の一部を前年度、一括償還したので、177億円のマイナスとなったことが主な要因です。

それでも、政令市移行後2番目の規模となりました。この間、財政調整基金は、豪雨災害の復旧費用にも充てられましたが、残高が10年度から100億円以上減少し39億円しかありません。

新年度から今後4年間で110億円の収支不足が生じるとした財政運営方針と行政改革プランを発表しました。この中で、経済成長によって市税が82億円も増えると見込んでいますが、消費税増税による景気悪化を全く考慮していない甘い見通しです。収支不足を解消するために、放課後児童クラブの有料化や公共施設の使用料の見直しなど市民の負担を増やす「受益者負担の適正化」や市税の確保で29億円増やすとしています。また、就学援助制度など「事務事業の見直し」で16億円の削減など66億円の歳出削減に取り組むとしています。この歳出削減には、投資的経費30億円の削減も含まれていますが、市民生活に必要な公共施設の整備の見直しや統廃合が懸念されます。

広島市2020年度一般会計当初予算案・前年度比較

(単位100万円)

	2020年度	前年度比較
議会費	1,697	26
総務費	47,767	1,585
民生費	210,666	1,566
衛生費	69,307	1,839
農林水産業費	4,341	▲400
商工費	17,534	▲3,464
土木費	98,719	1,037
消防費	16,809	▲1,019
教育費	96,496	485
災害復旧費	6,383	95
公債費	64,344	▲17,694
諸支出金	21,910	2,262
予備費	400	—
計	656,373	▲13,680

大型事業が次々と動き出す

こうした厳しい財政にもかかわらず、市長は「広島市を大改造する」と宣言し、大型事業が次々と動き出そうとしています。マスコミ各社も「財源の確保が課題」と報じています。

談合疑惑の晴れない広島高速5号線の関連道路工事費や公社への出資金に44億円が計上されました。採算が疑問視されているアストラムラインの延伸事業の調査費に加えて、国道2号線高架事業の設計費の負担金2億円も計上。さらに、広電電車の軌道を高架化する広島駅南口再整備事業も工事が始まります。また、新たに、サッカースタジアム建設も具体化されます。

また、都心部の再開発事業を促進させるとして規制を緩和します。容積率の面積要件を0・5ヘクタールから0・2ヘクタールへ大幅に引き下げ、設置義務のある駐車場を遠隔地に設けることを可能とします。

暮らしの願いに冷たい予算

一方で、高齢者の公共交通機関利用助成制度は、今年8月末までに廃止するとして約2億円削減しています。また、国から幼児教育・保育の無償化の財源が投入されて、これまで市が独自に保育料を軽減するために確保してきた32億円が浮きましたが、子どもの医療費補助の拡充などの子育て支援にも回されていません。また、前年度の県納付金が多すぎたとして新年度の国民健康保険料が引き下げられます。値下げは歓迎されることですが、仮に納付金が不足して赤字になれば翌年度の保険料が値上げされることになります。これまで行ってきた値上げを押さえる一般会計からの繰り入れはなくす方針通りに運営していくとしています。

日本共産党市議団が繰り返し要望してきた急傾斜地崩壊防止事業の予算が増やされました。要望が出されている45カ所を完了するのにこれまで予定していた10年が5年に短縮されます。しかし、危険な急傾斜地は市内に400カ所以上あり、このペースでも完了までまだ50年かかることになります。

不要不急の大型公共事業の推進ではなく、防災や市民の暮らし最優先の予算に切り替えて身の丈に応じた財政運営が求められます。

パートナーシップ宣誓制度の導入へ

市は今年の早い時期に、パートナーシップ宣誓制度の導入を検討すると公表しました。今年7月導入予定の岡山市と相互に利用できる仕組みにしたいとしています。昨年12月議会一般質問で党市議団も要求してきたものです。日本は、先進国で唯一同性同士の法律による結婚を認めていない国です。そうした中で、自治体が法的な裏付けはありませんが、独自にパートナーとして認める宣誓制度を実施しています。すでに、政令市13市が導入または検討を開始し、同性パートナー同士の市営住宅への入居を可能とする改善も行われています。広島市は、国際平和都市として、女性も男性もどんな性の人も自分らしく生きていける社会の実現へ力を尽くすべきです。

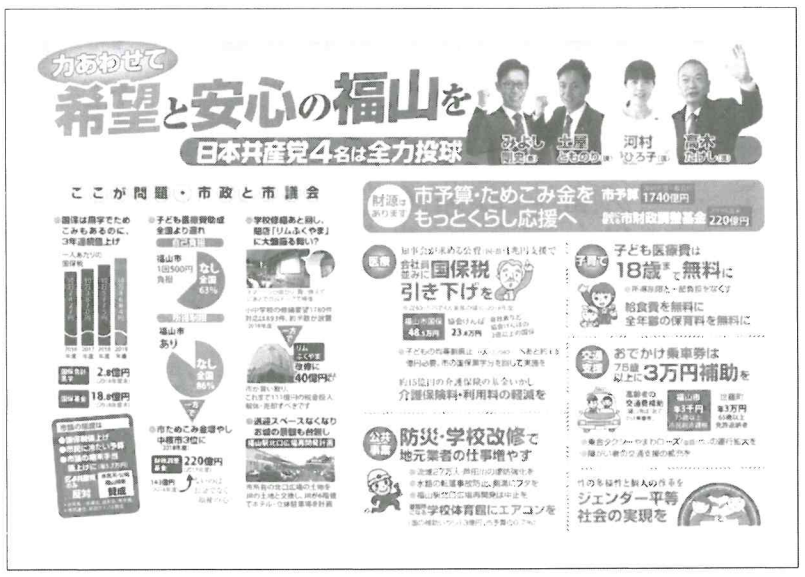
福山市議選が29日告示
日本共産党4議席確保へ
「希望と安心の福山を」

福山市議選が29日告示(4月5日投票)でたたかわれます。日本共産党は高木たけし、土屋とものり、河村ひろ子の3氏＝いずれも現＝と、村井明美市議からバトンタッチする、みよし剛史氏＝新＝の計4候補が4議席確保をめざします。定数2減の38に対して、現職29人、新人18人の計47人が立候補を検討中(2月4日、立候補予定者の事務説明会)の多数激戦の様相。立候補予定者の政党別内訳は、日本共産党の4人のほか、公明党が現職4人と新人3人、立憲民主党が新人1人、NHKから国民を守る党が新人1人、諸派が現職1人と新人1人。無所属が現職21人と新人11人で、無所属のうち5人は連合広島の推薦を受けます。

日本共産党市議会議員団は市民とともに運動を起こし、市政を動かして奮闘。中学校給食は1万8298人分の署名を届けて施策をスタート。子どもの医療費助成では「県内で最低水準」と問題提起して署名も集め、対象年齢を中学校卒業まで引き上げました。学校の教室の夏場の暑さの室温調査を実施し、エアコン設置を実現。

企業や団体献金を受け取らない日本共産党の議員団として、市民の立ち場で市政をチェック。介護保険制度では、基金を生かして保険料を引き下げるよう求め、2018年度から3年間、保険料を据え置かせています。議案提案権も活用し、国保税の引き下げ議案を提案。公共事業を厳しくチェックし、111億円もの税金の投入に一貫して反対してきたリムふくやまは営業を終了。「世界遺産級の景観を守れ」と住民とスクラムを組み、鞆港埋め立て架橋計画を撤回させました。

(2面へ続く)



地下水

保健所から「せいけつ」という指導で、家族総出で畳を上げての大掃除は梅雨明けの恒例行事、小学校時代です。ノミやシラミを退治するため床下に真っ白いDDTをまき、それが健康を守ると信じていました◆クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」で防護服、マスクにゴーグル姿の医師・看護師、そして乗務員、懸命に働く姿が繰り返しテレビに映し出されます。新型コロナウイルス、初期段階での封じ込め対策の遅れが指摘されています。閉じこめられた乗客への情報提供の遅れも◆感染症対策は国家安全保障の重大問題であることがあらためて認識されました。安全保障と言えば軍備と思いがちですが、感染症対策こそ重要。保健所の削減、国立感染症研究所の定員削減…、方向が逆です◆IRカジノ疑惑では国会議員の逮捕、河井疑惑では広島地検は市民の告発で家宅捜索。「桜を見る会」で安倍首相が刑事告発されています。自分の身を守るため検察庁トップの人事に介入、早い、早い。感染症は所詮他人事ということか。　(や)